

今月の活動内容

- NPO法人 明日香の未来を創る会の棚田オーナー制度第二回イベントは5月8日、田起こしと苗代造りでした。活動の様子を発信していくお手伝いもすることになっていますので、活動風景の写真や動画を撮影して、明日香の未来を創る会のInstagramで発信しています。
- フォレストリバーさんの活動「皮むき間伐」を見学し、その後自然農法の黒米田と白米田の田起こし準備のお手伝いをしました。
- ぶどう園で摘花作業の見学に行ってきました。
- 昔ながらのれんげ肥料で米作りをしておられる米農家さんの田んぼを見学してきました。
- 夢販売所の主力商品の売り切れ時間などを分析するため、時間別在庫状況を引き続き調査しています。
- 夢販売所と夢の楽市のSNS及びホームページの更新をして、常に最新情報をお届けできるようにしています。
- ふるさと明日香は季節野菜の定期便を開始することになり、準備を進めています。



NPO法人 明日香の未来を創る会主催の棚田オーナー制度第2回目のイベント、荒田おこし・わら上げ・苗代造りが行われました。棚田オーナーが苗箱に種籾をまく作業をする班のお手伝いをしました。去年の稲藁ススキを解体しインストラクターの方がトラクターで田起こししていただき、田植えの準備は着々と進んでいます。



フォレストリバーさんの活動「皮むき間伐」の現場の見学に行ってきました。木の根元から手の届く範囲の皮を剥ぎ、月日をかけて木を枯らし木を軽くした後伐採する方法は素人でも切れるそうです。桧や杉の木が放置され地面に光の届かない里山の現状を目の当たりにし、間伐の大切さを学びました。自然農法で黒米・白米を栽培する準備段階、田起こしのお手伝いにも参加しました。



ブドウ畑の見学に行ってきました。丁度シャインマスカットの花の剪定中で、ひと房ひと房をしっかりと実らすために小さい花を一つ一つ小さいはさみで剪定し、さらに実が小さいうちに摘果をし、袋をかけていくそうです。写真の様に小さい花が大きく立派なシャインマスカットとなるのには、細かく丁寧な作業があることを知りました。



田起こし前のれんげ畑の見学に行ってきました。昔ながらのれんげ肥料での米作りは、田起こし直前までれんげを放置し耕運機でれんげを混ぜ込んだ土壌を作るそうです。

来月の予定

- 棚田オーナー制度7月の畔塗り、代かき、田植え
- フォレストリバー活動協力
- 夢販売所と夢の楽市のSNSと ホームページの更新業務
- 農産物供給量過不足調査
- ふるさと明日香、新鮮野菜の定期便販売準備